



医療スタッフのページ

臨床工学技士とは、どんな人

臨床工学部

臨床工学技士という職業をご存知でしょうか。

通常の病院受診では、お会いすることはありませんので、どんな仕事をして、どんなところで働いているのか紹介させていただきます。

臨床工学技士は、昭和63年に誕生した新しい職種で、最近の医療現場は医療機器が多用されるので、医学的知識と工学的な意識と技術を持つ専門家が必要となり、効率的で安全な医療を行う上で欠かせない、医療器具や機器の保守、点検、操作を行っている職業です。

実際には、人工心肺業務、血液浄化業務(人工透析療法など)、呼吸療法(人工呼吸器など)、高気圧酸素療法などの臨床業務を行い、南3階病棟近くにあるMEセンターでの医療機器の保守、点検、管理をしています。

患者さんが安全かつ安心して医療を受けられるために、その根底を支えているスタッフの一員であることがわかっていただけたのではないのでしょうか。

カウンセラーをご存知ですか

心療内科

病院内にカウンセラー(心理判定員)がいるのをご存知ですか?

職場の問題やストレス病に関する様々な相談を受けています。

カウンセラーに相談されたい方は、一度心療内科を受診して下さい。というのも、心療内科の医師が身体的ケアをしてはじめて、相談業務を安心して行うことが出来ます。心療内科の医師の診察後、相談だけで大丈夫、とお墨付きをいただければ、勤労者メンタルヘルスセンター(実費になります)で承ります。

国家資格でないのですが、さまざまな資格を持ったカウンセラーが心療内科の医師のもとで働いていますので、知りたいことがありましたら、まずは平日の午後2時から午後8時の間に「勤労者心の電話相談」(直通 052-659-6556)までご連絡ください。

